# NACK5(ナックファイブ) スタジアム大宮

所 在 地：埼玉県さいたま市大宮区高鼻4丁目地区（大宮公園内）
サッカー場占有面積：約24,000㎡
スタンド建築面積：8,011.49㎡
スタンド延床面積：10,393.88㎡
メインスタンド構造・規模：RC造（大屋根S造）、地下1階、地上3階
建 築 主：さいたま市
設計・監理：NTTファシリティーズ
施　　工：建築／戸田・株木・ユーディケー特定共同企業体
　　電気／栗原・積田特定共同企業体
　　機械／川崎・関上特定共同企業体
竣　　工：平成19年10月

**日本で初めてつくられたサッカー専用スタジアムの改修工事。**
**先端技術を駆使した高効率照明器具の採用と混光照明の照明制御によって、**
**各種競技レベルに最適な明るさと経済性を両立させたナイター設備となっています。**

## 大宮アルディージャのホームスタジアムのほか、一般競技などにも活用のサッカー専用スタジアム

この施設は、昭和39年に開催された東京オリンピックのために建設された日本初のサッカー専用スタジアムで、現在はJ1大宮アルディージャのホームスタジアムとして使用されているほか、市民利用の一般競技から公式競技などにも活用されています。

今回の改築工事では、既存のメインスタンドの改修及びメインスタンドに架かる大屋根、両サイドスタンド・バックスタンドと共に照明塔4基が新たに建設されました。さらに、これまでは立ち見席だけだった両ゴール裏に椅子席を増設して、従来の収容人数12,500名からJ1規格を満たす15,300名とし、またバックスタンドは、ピッチから観客席まで約5mと近くするなど、臨場感と一体感を味わえる構造となっています。

## 高効率形と高演色形のメタルハライドランプ投光器の混光照明で、十分な明るさと経済性を両立

ナイター設備は、高さ43.2mの照明塔4基によるコーナー配置方式とし、ピッチ照明は1.5kW高効率形ロングアークメタルハライドランプ（色温度：4000K、平均演色評価数Ra：65）と2.0kW高演色形ショートアークメタルハライドランプ（色温度：6000K、平均演色評価数Ra：93）による混光照明を採用。使用頻度の多い一般競技や公式競技（平均照度500lx以下）においては、ランニングコストの低い1.5kWロングアークメタルハライドランプを点灯し、使用頻度の少ないJリーグ等のテレビ放映のある競技時では、演色性の高い2.0kWショートアークメタルハライドランプを追加点灯する方式がとられています。投光器は1.5kWロングアークメタルハライドランプ用として高効率なT-ブライト（増反射膜処理）投光器（キャドミラーA）を108台、2.0kWショートアークメタルハライドランプ用としてダイナビーム投光器156台を使用し、照明塔1基当たりにキャドミラーA投光器を27台、ダイナビーム投光器を39台設置しています。

平均照度は、レクリエーションで100lx、一般競技用200lx、公式競技用で500lxと1000lx、Jリーグ用で1500lx、の5段階の設定を可能とし、各種競技レベルに最適な照度を選択できるようにしています。また、全点灯時においては、ハイビジョンテレビ放映にも適応した平均演色評価数Ra:80以上が得られています。

照明塔4基によるコーナー配置方式としたピッチ照明：1.5kWロングアークメタルハライドランプ投光器と2.0kWショートアークメタルハライドランプ投光器による混光照明

照明塔架台部

架台部も合わせた全高（GLより）43.2mの照明塔

メインスタンドに架かる大屋根の照明（400Wメタルハライドランプ横長配光形投光器を使用）

室内練習場の照明

選手更衣室の照明

外側通路の照明

■主な照明器具一覧

| 設置場所 | 器具名 | 形名 | 台数 | ランプ |
|---|---|---|---|---|
| フィールド | 投光器 | HT-15365X,M | 108 | 1.5kWロングアークメタルハライドランプ |
| | | HT-20015N,M | 156 | 2.0kWショートアークメタルハライドランプ |
| 大屋根 | 投光器 | MT-40196-200HWA | 16 | 400Wメタルハライドランプ |
| 室内練習場 | 直付器具（ガード付） | FHT-42007-PA9 | 29 | 32WHf蛍光ランプ×2 |
| 本部・会議室 | 埋込器具 | FHR-42800-PH9 | 16 | 32WHf蛍光ランプ×2 |
| 選手更衣室 | | FHR-42800-PN9 | 8 | |
| 外側通路 | 小形投光器（ピクシア） | MT-0700F（K）-PM | 16 | CDM70W |